

はじめに

日本政府は令和2年（2020年）の訪日外国人目標数を4,000万人としており、令和12年（2030年）には、6,000万人を目標にしています。

本県の外国人旅行者数も、ここ数年、前年を大きく上回る増加を続けており、こうした国の大きな方針に基づき、今後も堅調な増加傾向が見込まれています。

一方で、災害はいつ起きるか分かりません。外国人旅行者が安心して旅行できる環境を日頃から整備しておくことが重要です。

そこで、観光に携わる事業者の皆様方が、発災時に旅行者を速やかに誘導し、適切な情報提供を行うことができる体制を整える際の参考としていただくため、この度マニュアルの改訂を行いました。

今回の改訂では、実際に震災などで外国人旅行者支援に携わった方々の声を反映し、解説部分と情報伝達ツールを切り分けるなどの構成の見直しや、災害関連情報及び便利ツールの充実等を行いました。

観光事業に従事する皆様方には、このマニュアルを参考にいただき、避難誘導や情報提供を円滑にするための対応方法の検討など、災害に対する準備を日頃から心がけていただくようお願いいたします。

令和2年3月
山梨県観光部